TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝光補償装置用高天井器具取扱説明書

保管用

対象機種	適合ランプ(別	引売) 適合光補償用ランプ(付属)	適合光補償用装置(別売)
SN-4044A-SLC SN-4044A-SLG	メタルハライト・ランフ・ M (F) 200~400W 高圧ナトリウムランフ・ NH100~400W (F) 水銀ランプ・ H (F) 200~400W チョークレス水銀ランプ・ BHF250, 300W	テ) ネオハロケ゛ンランフ゜	2.5SL-101-A/B 2.5SL-201-A/B
SN-10044A-SLC SN-10044A-SLG	メタルハライト・ランフ M(F)700~1000W (R) M(F)700~1000W (R) MH660~1000W (R) M(F)700~1000W (R) M(F)750W (R) M(F)750W	(F) ネオハロケーンランフ	5SL-101-A/B 5SL-201-A/B

●必ず東芝製ランプをご使用ください。他社製ランプを使用されますとランプ不点、絶縁不良、火災等の原因となります。

このたびは東芝照明器具をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。 ●素人工事は法律で禁じられています。この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に 防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ施工上のご注意 ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

🌪 😤 告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

取り付け

Ø

- ●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って 行ってください。取り付けに不備がありますと器具落下、 感電、火災の原因となります。
- ●電源接接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原 因となります。
- ●器具の取り付けは、重量に耐えるところに取扱説明書に 従って行ってください。取り付けに不備がありますと器 具落下の原因となります。
- ●持ち運びや取り付け工事の際、ホルダーの口出線を持たないでください。感電の原因となります。
- ●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。 [D種 (第三種)接地工事]
- ●この器具は、揮発性引火物のある場所には使用できません。そのまま使用しますと火災の原因となります。

- ●口出線は180℃の高温、コスレ等の耐久性に優れた耐熱シリコーン 2 重被覆の専用電線を使用しています。口出線の交換、改造等は行わないでください。発熱・火災・地絡の原因となります。
- ●この器具は送り配線を目的とした照明器具ではありません。器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災など原因となります。



- ●この器具は、屋内専用器具です。風雨にさらされる場所には使用できません。錆の発生、絶縁不良、感電、器具落下の原因となります。
- ●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用できません。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。
- ●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる場所・常時振動 している場所には使用できません。そのまま施工されま すと、落下の原因となります。
- ●この器具は、防湿形ではありませんので、湯気、湿気の 多い場所には使用できません。湿気の浸入による絶縁不 良、感電の原因となります。



使用環境

- ●この器具は、-5℃~35℃の温度範囲で使用するように設定してあります。温度範囲以外で使用すると、絶縁不良、発熱、火災の原因となります。低温時には始動しにくかったり点灯しても暗かったり、明るくなるまでに時間がかかったりちらついたりすることがあります。又、施工時の一次的な点灯確認以外は日中点灯しないでください。火災の原因となります。
- ●器具(ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)は、 器具の取り付けの際に必ず確認ください。間違って使用 しますとランプなどの短寿命、火災の原因となります。
- ●持ち運びや取付工事の際、ホルダーの口出線、光補償用 リード線には、張力を加えないでください。
- ●安定器一次、二次の配線と通信ケーブルなどは近接しないように施工してください。



■お客様へ 使用上のご注意 ●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

★ 告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のため、ソケットには、2k~6kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により、墜落事故、感電の原因となります。
- ●ランプ交換などにより、ランプ、枠などを外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の浸入により絶縁不良、感電およびランプ、枠の落下の原因となります。
- ●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行っ てください。 器具落下、感電、火災の原因となります。
- ●ランプの交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通 りの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。 適合ランプ以外の場合、過熱により器具が変形、変色し たり火災の原因となります。



ランプ交換

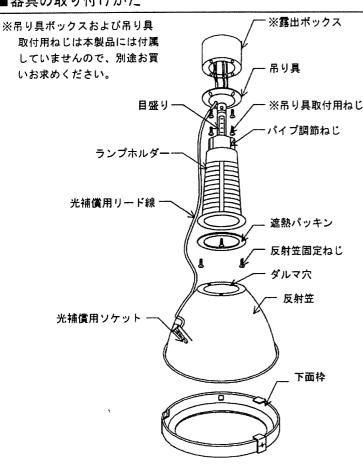
↑ 注 意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ●照明器具には寿命があります。
- ●設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS 08105-1解説による。)
- ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- ●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、 感電などに至る恐れがあります。
- ●点灯中および消灯直後はランプや器具が高温となっていますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- ●ランプを清掃する際は、ランプを器具から外して乾いた 布で拭いてください。
- ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。 傷つけたり、腐食の原因となります。
- ●ソケットなどの樹脂部分には、水・洗剤・薬品などを使用しないでください。部品の劣化や感電の原因となります。



(054038C)

1/2



- ①パイプ調節ねじをゆるめ、取り付ける反射笠の配光に合わせ、 ソケット位置目盛表を参考にソケット位置を合わせ、パイプ 調節ねじにて固定してください。
- ②反射笠固定ねじ3本をゆるめ、反射笠のダルマ穴にはめ込み、 横にまわし、まわしきったところで反射笠固定ねじ3本で固定 してください。
 - ♠ 警告 ●取り付けに不備がありますと落下の原因となります
- ③HID用口出線、光補償用口出線を間違いのないように接続し、 絶縁保護を行ってから天井に取り付けてください。なお、 この際にアース端子を利用し、必ずアースを結線してください。
 - <u>*</u> **警** 告 ●絶縁処置を怠ると絶縁不良、感電の原因となります
- ④接続した電源線が露出ボックス(φ89丸形)におさまるようにして、吊り具を吊り具取付用ねじ(4本)でしっかり取り付けてください
- ⑤安定器の二次側口出線を延長する場合は、600Vビニール絶縁 電線と同等以上の電源線をご使用ください。
- ⑥安定器二次側に端子台等を用いて配線する場合は、磁器製、 ユリヤ樹脂製の耐パルス製を考慮したものをご使用ください。
- ⑦使用するランプに合った安定器をご使用ください。
- ⑧光補償装置は必ずHID安定器と同じ定格電圧、周波数の機種を ご使用ください。
- ⑨反射笠に落下防止金具を取り付け、下面枠を反射笠に取り付けてください。

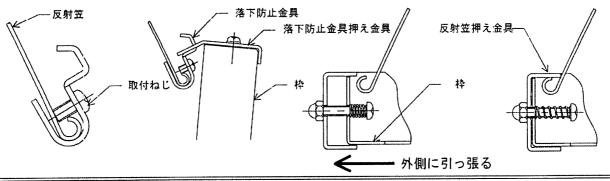
■下面枠の取り付けかた

- ①落下防止金具を反射笠の下方にあるカール部分に取り付けねじで 取り付けてください。
- ②落下防止金具を落下防止金具押え金具に引っ掛けてください。

警告 ●誤った取り付けかたをすると器具落下の原因となります。

③反射等地を全風を外側!	一司 八進 い 反射	#姓を国史して	ください

対象機種	使用ランプ	ソケット位置
SN-4044A-SLC	HID 110~250W	F
SN-4044A-SLG	HID 270~400W	С
SN-10044A-SLC	HID 660∼700W	E
SN-10044A-SLG	HID 940~1000W	В



保証について

- ·保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インパータパラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

是可能到现象的一点是**没**有自己的一定不能还是最高的

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

LEAST CONTROL TO THE SECOND CONTROL OF THE

0120-66-1048

受付時間:365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料:有料)

FAX 0570-000-661 (通信料: 有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談へ の回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会 社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があり ます。

東 芝 ラ イ テ ッ ク 株 式 会 社 照明器具事業部 〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1

TEL (046) 862-2097 FAX (046) 861-8796